

チーム医療に関する評価

現在、入院医療においては多くの専門職種がそれぞれの専門性を生かし、患者の治療や療養にあたっている。

チーム医療の取り組みにより、療養の質が確保され、患者が満足できる最良の医療を提供することができる。また、このようなチーム医療が不可欠となっている。

しかし、現在の診療報酬体系では、このようなチーム医療の評価がされていない。今後、医療の質や安全を維持し、さらにその向上を図るためには、チーム医療の実践が、適切に評価される必要がある。

チーム医療の必要性は、急性期病棟、療養病棟、精神病棟などでも同様であり、必要に応じてチームが形成されている。

代表的なチーム医療の構成職種例

業務分野・診療分野	構成職種
病棟業務	医師、看護師、薬剤師、栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士、診療情報管理士、看護補助者、社会福祉士、医療ソーシャルワーカー、医療クラーク等
救急医療	医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、事務員等
医療安全管理	医療安全管理者、医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、その他全職種
医療機器安全管理	医療機器安全管理者、医師、看護師、臨床工学技士、診療放射線技師等
感染症対策	感染専門医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、その他全職種
栄養管理	医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等
摂食嚥下	医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等
褥瘡管理	医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、栄養士等
皮膚排泄ケア	医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、栄養士等
リハビリテーション	医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカー等
緩和ケア	医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、栄養士、社会福祉士、医療ソーシャルワーカー等
糖尿病療養	医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、栄養士、理学療法士、作業療法士等